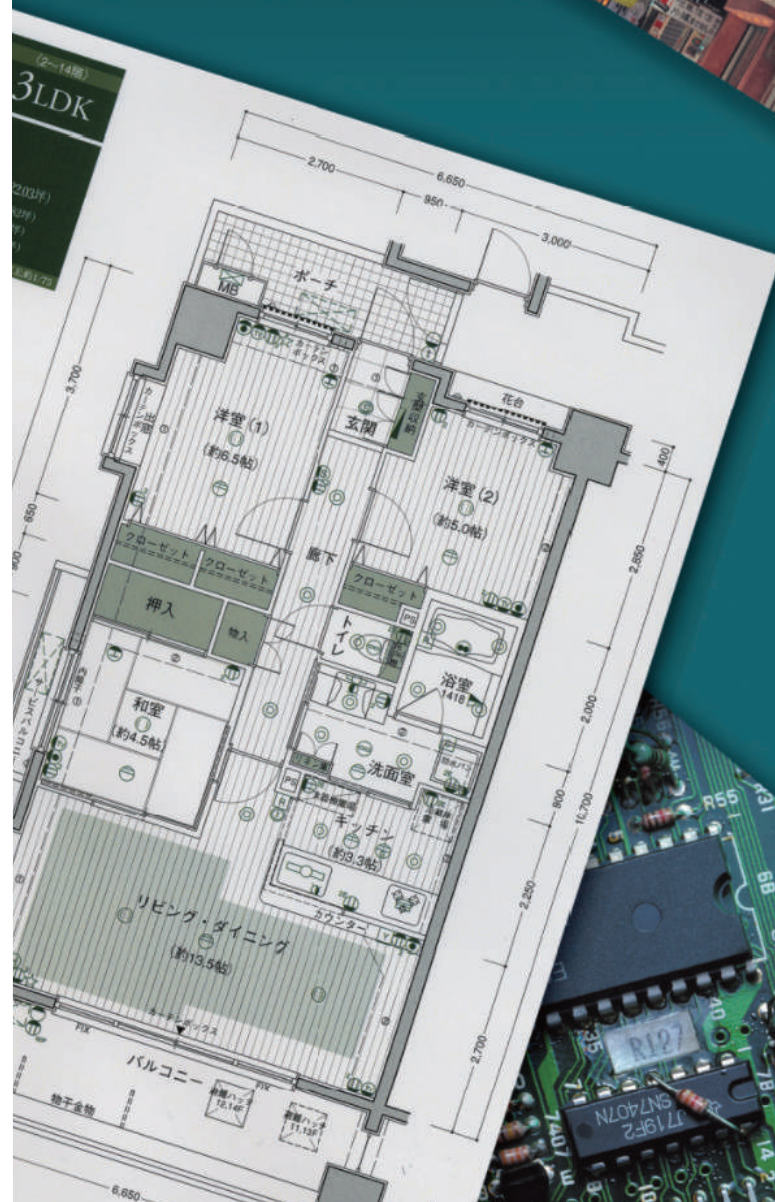


細

M a c h i d a
高 精 細
印 刷

Machida high minute
Reproduction Printing



175line?

スクリーンを変えるとシャープさがここまで違う。

...400line!

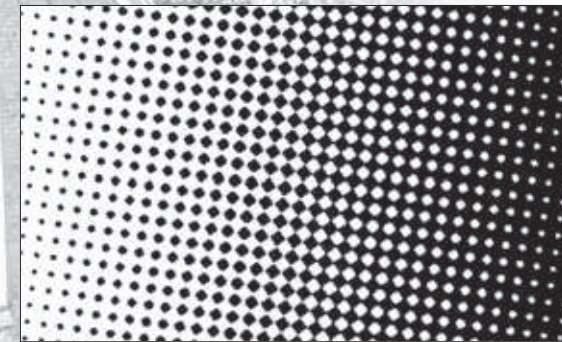
町田印刷の印刷管理技術と画期的スクリーン技術が、
高いクオリティの高精細印刷を実現しました。

大日本スクリーン製造（株）が開発した画期的スクリーン「Fairdot（フェアドット）」と、
それに適合した当社のデータ運用・印刷管理技術によって従来の175線相 当の印刷環境で
400線相 当の細やかでシャープな印刷を実現。
モアレや線切れの心配がない高品位な印刷を可能にしました。

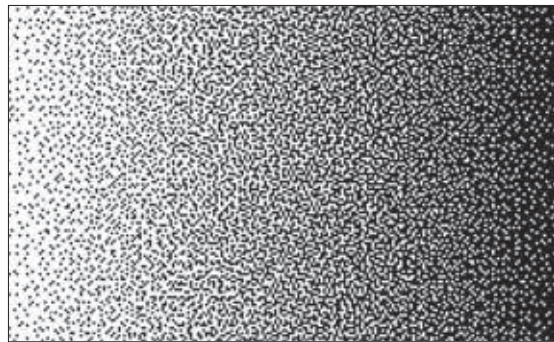
デジタル時代の網点技術「Fairdot」と町田印刷の印刷管理技術の成果です。

従来のスクリーン技術はAMスクリーンとFMスクリーンの2つに分けられます。AMスクリーンは網点の再現性が安定し現在最も普及していますが、見当ズレや絵柄の干渉によってモアレや線切れが起こりやすい欠点があります。一方のFMスクリーンはモアレや線切れの問題は解消していますが、安定性に欠け高度な印刷管理技術が必要、といった課題があります。

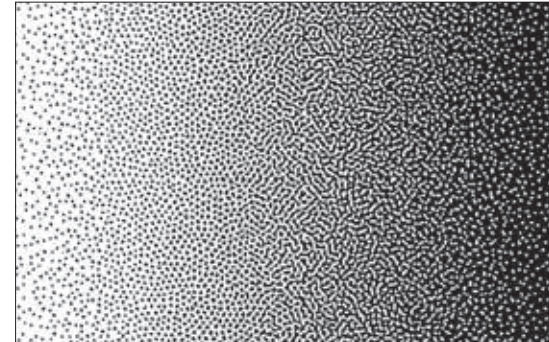
当社がご提案する「Machida高精細 印刷Fairdot」は、この2種類のスクリーンの長所だけを取り出した画期的なスクリーンで、従来の175線相当のAMスクリーンと同じ印刷環境で、400線相当という高精細印刷を実現。飛躍的な印刷品質の向上がはかれます。



AMスクリーン

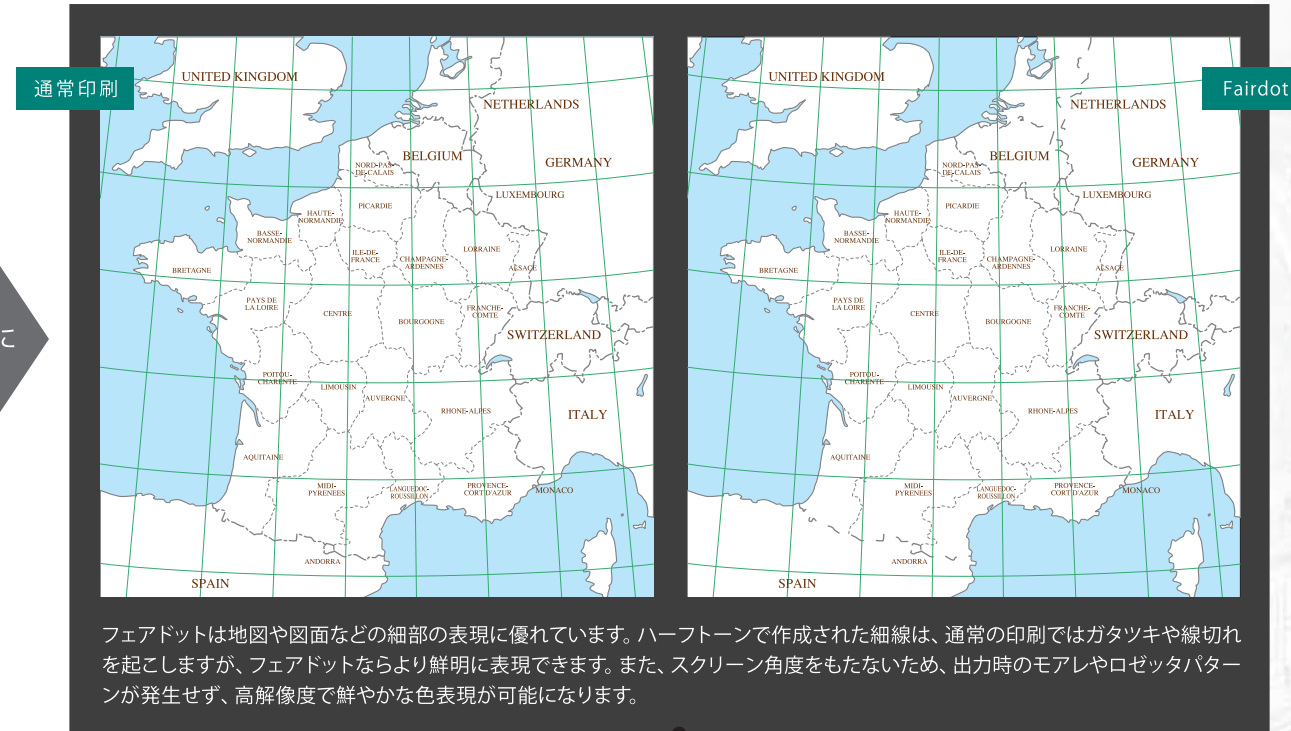


● FMスクリーン



Fairdot

細線や細かい部 分がキレイに



Fairdot による高精細印刷の特長

- 従来の印刷環境で400線相当以上の表現力
175線相当のAMスクリーンと同様の印刷環境で400線相当以上のきめ細やかな高精細印刷が可能。
- 出力時に発生するモアレ、ロゼッタパターンを解消
網点の周期性がないため、出力時のモアレ・ロゼッタパターンが発生しません。
- 中間濃度の色再現性が向上
175線より色再現域が拡大されるため、とくに中間濃度の彩度が目に見えて向上し、また、トーンジャンプが発生しにくくなります。
- 線切れ解消。細かい部分もクリアに
絵柄との干渉によって起こる線切れがなく、細線の再現性が向上します。

色彩だけじゃない！
高精細印刷によるメリット

メリット

1

細密で鮮明な
印刷が可能

メリット

2

図面や緻密な
絵柄に最適

メリット

3

出力モアレや
線切れなどの
解消